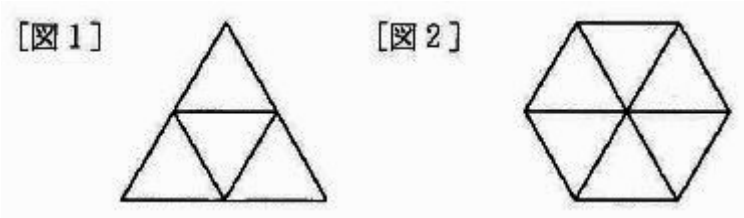
学習日：　　月　　日

2018 年度　慶應義塾中等部【算数】大問 7

同じ大きさの正三角形のタイルが 140 枚あります。
このタイルをすき間なく並べて、正三角形または正六角形をつくります。
〔図１〕、〔図２〕はそれぞれ４枚、６枚のタイルを使ってつくった例です。
次の（　　）に適当な数を入れなさい。



（１）
できるだけ大きな正三角形をつくるとき、タイルは全部で（　　）枚使います。

（２）
できるだけ多くのタイルを使って、正三角形と正六角形を１つずつつくるとき、
正三角形をつくるのに作るタイルは（　ア　）枚、
正六角形をつくるのに使うタイルは（　イ　）枚です。